

別紙 2

目次

I. 総合研究報告	3
食中毒原因ウイルス等の汎用性を備えた検査法と制御を目的とした失活法の開発のための研究	上間 匡
II. 分担研究報告	
1. 食品からのウイルス検出法における食品処理法の汎用性に関する研究	上間 匡……………20
2. ノロウイルス・サポウイルスの不活化条件に関する情報収集	上間 匡……………30
3. 下水試料を用いたウイルス検出法に関する検討	遠矢真理……………35
4. メタゲノム解析を用いた食品からのウイルス検出法に関する検討	元岡大祐……………41
5. ノロウイルスの疫学動向の解析（2018/25 シーズン）	木村博一……………51
6. ノロウイルス等の検出・不活化評価のための研究	吉村和久……………55
7. 腸管オルガノイドを用いた HuNoV 増殖系によるウイルス不活化条件の検討	村上耕介……………61
8. ヒトノロウイルスの <i>in vitro</i> 増殖系を用いたウイルス不活化条件の検討	佐藤慎太郎……………64
9. 食品等従事者における上気道飛沫中のノロウイルスの調査	岡智一郎……………70
10. 米国および英国における食中毒事件発生時のウイルス検査に関する調査	窪田邦宏……………75
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	……………83